

分類	記号	説明	分類	記号	説明
処置歯	○	むし歯治療が完了している歯です。		G	歯肉炎。歯ぐきが炎症を起こしている状態です。歯科医院で磨き方の指導を受けるとよいでしょう。
未処置歯	C0	要観察歯。むし歯の初期病変の徴候が認められ、経時的に注意深く観察する必要のある歯です。	歯肉の状態	P1	軽度歯周炎。歯ぐきの炎症が周りの組織に広がり始めた歯がある状態です。歯科医院での治療が必要です。
	C1	エナメル質に局限したむし歯です。歯科医院でご相談ください。		P2	中等度歯周炎。歯ぐきの炎症が周りの組織に広がり、歯周ポケットが深くなっている歯があります。歯科医院での治療が必要です。
	C2	象牙質に達したむし歯です。歯科医院での治療が必要です。		P3	重度歯周炎。歯ぐきの炎症が周りの組織に広がり、咀嚼機能が失われている歯があります。歯科医院での早急な治療が必要です。
	C3	神経に達したむし歯です。歯科医院での早急な治療が必要です。		0	歯ぐきに所見はありません。
	C4	歯根だけが残ったむし歯です。歯科医院での早急な治療が必要です。	C P Iコード	1	歯ぐきの測定後に出血があります。歯科医院で磨き方の指導を受けるとよいでしょう。
	○"	むし歯治療が完了した後、再びむし歯になったり、詰め物、かぶせ物がとれたり、欠けたりしている歯です。歯科医院でご相談ください。		2	歯石があります。歯科医院で除去してもらってください。磨き方の指導も受けるとよいでしょう。
喪失歯	Tr	継続して治療を受けている歯です。		3	ポケットの深さが4～5mmあります。歯石を歯科医院で除去してもらい、磨き方の指導も受けてください。
	⊗	抜いたり、生えてこなかった歯ですが、補う必要はありません。		4	ポケットの深さが6mm以上あります。歯科医院で歯周外科処置などを受けてください。
	⊠	抜いたり、生えてこなかった歯がありますが、(ブリッジ・デンチャー・インプラント等で)治療されています。		×	測定する歯が現存しませんでした。
その他の	△	抜いたり、生えてこなかった補う必要のある歯があります。歯科医院でご相談ください。	乳歯	/	むし歯あるいは歯科的処置の認められない乳歯です。
	m	不自然にぐらぐら動く歯があります。歯科医院でご相談ください。		×	晩期残存し、後継永久歯や歯列に障害を及ぼす恐れのある乳歯です。歯科医院で、近日中にご相談ください。
	⋈	歯ぐきの中に埋まっている歯があります。歯科医院でご相談ください。		C	歯科医院で治療の必要がある乳歯です。
	AT	正常な大きさより小さかったり、エナメル質が不完全だったり、2本の歯が結合して1本になっている歯等があります。		CO	要観察乳歯。むし歯の初期病変の徴候が認められ、経時的に注意深く観察する必要のある乳歯です。
	↑↓	正常な歯並びからずれている歯です。			
	WSD	歯と歯ぐきの境目が、楔状に削れた歯です。歯の磨き方に原因があることがあります。			

●虫歯の進行度



●歯周病の進行度

